

「見沼たんぼに関する市民意識調査」へのご協力をお願い

日頃より、さいたま市政にご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

市では、首都近郊に残された数少ない大規模な緑地空間である「見沼たんぼ」の保全と活用に向けて、これまで様々な取り組みを行ってきました。

このたび、見沼たんぼに係る様々な取り組みを進めていくための指針となる「見沼田圃基本計画」の改定に向けて、市民のみなさまの認知状況や今後の取り組みの意向を把握するための調査を行うこととしました。

本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和8年●月

さいたま市 都市局 みどり公園推進部 見沼田圃政策推進課

ご回答にあたってのお願い

①郵送、②WEB フォームのいずれかで、令和8（2026）年●月●日までに
ご回答をお願いします。

①郵送 で回答する場合 	②WEB フォーム で回答する場合 
- 同封の調査票に黒または青の鉛筆・ボールペンで回答をご記入ください。 - 選択肢の中から当てはまるものを選び、番号に○印をつけてください。 - 自由記入欄は、具体的な内容をご記入ください。 - 同封の返信用封筒（切手不要）に入れて投函してください。	下記の二次元バーコードまたは URL の回答フォームから回答してください。 【URL】https://forms.gle/a4b2zhumSut2dBtMA  I D ●●●●●● パスワード ●●●●●●

※できる限り、封筒の宛名のご本人がお答えください。難しい場合には、ご家族等と相談してお答えください。

※この調査は、18 歳以上の市民 3,000 名の方に無作為にお送りしています。

※ご回答いただいた内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。

【調査実施主体】

さいたま市 都市局 みどり公園推進部 見沼田圃政策推進課 担当：斎藤、片上

さいたま市浦和区常盤六丁目 4 番 4 号

電話 048-829-1413

メール minumatambo-seisaku@city.saitama.lg.jp

【受託事業者】

株式会社 創建 担当：中島（佳）、本多

東京都港区芝公園一丁目 3 番 8 号

電話 03-6809-1972

さいたま市見沼たんぼに関する市民意識調査 調査票

I あなた自身について

問1 年齢をお教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|----------|----------|------------|----------|
| 1. 10 歳代 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 | 4. 40 歳代 |
| 5. 50 歳代 | 6. 60 歳代 | 7. 70 歳代以上 | |

問2 お住まいの地域をお教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 西区 | 2. 北区 | 3. 大宮区 | 4. 見沼区 |
| 5. 中央区 | 6. 桜区 | 7. 浦和区 | 8. 南区 |
| 9. 緑区 | 10. 岩槻区 | | |

問3 さいたま市内の在住歴をお教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 10 年未満 | 2. 10 年以上 | 3. 20 年以上 | 4. 30 年以上 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|

問4 同居する未成年の子どもの有無をお教えてください。(1つに○)

- | | |
|-------|---------------|
| 1. いる | 2. いない [⇒問5へ] |
|-------|---------------|

【問4で「いる」と回答した方】

問4-2 末子の年齢をお教えてください。

() 歳

II 見沼たんぼの認知・利用状況

問5 過去1年間に、どのくらいの頻度で見沼たんぼを訪問していますか。(1つに○)

- | | | | |
|--------------|----------|----------|-----------|
| 1. 週3回以上 | 2. 週1回以上 | 3. 月1回以上 | 4. 年に数回程度 |
| 5. ほとんど利用しない | | | |

【問5で「1」～「4」と回答した方】

問5-2 見沼たんぼを訪問する目的は何ですか。もっともあてはまるものを選んでください。(1つに○)

- | | | |
|-------------------|-----------------|---------------|
| 1. 散歩・散策 | 2. ジョギング・サイクリング | 3. ボール遊び・スポーツ |
| 4. 自然観察 | 5. 農業体験・市民農園 | 6. 歴史・文化遺産巡り |
| 7. 通勤や通学、移動時の通り抜け | 8. その他 () | |

問5-3 見沼たんぼを利用する際の主な交通手段は何ですか。もっともあてはまるものを選んでください。(1つに○)

- | | | | |
|--------|-------------|------------|-------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自家用自転車 | 3. シェアサイクル | 4. 電動キックボード |
| 5. バイク | 6. 自家用車 | 7. タクシー | 8. バス |
| 9. 電車 | 10. その他 () | | |

【問5で「5」と回答した方】

問5-4 見沼たんぼを利用しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 何があるか(できるか)知らない | 2. 行ってみたい施設やイベントがない |
| 3. 身近に他の公園や自然環境がある | 4. 自宅や職場・学校から遠い |
| 5. 公共交通のアクセスが不便 | 6. 駐車場・駐輪場などが利用しにくい |
| 7. 一緒に行く人がいない | 8. 興味・関心が無い |
| 9. 時間がない | 10. その他 () |

問5-5 どのような設備やサービスが充実したら利用したいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 興味のあるイベントや体験 | 2. イベントなどの情報発信 |
| 3. 飲食・休憩できる場所 | 4. トイレや休憩施設 |
| 5. 案内板や散策マップ | 6. ウォーキング・サイクリング環境 |
| 7. 駐車場・駐輪場 | 8. 公共交通の充実 |
| 9. 特にない | 10. その他 () |

問6 あなたが見沼たんぼに持つイメージや、魅力と感じているものは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 自然環境が豊か | 2. 多様な生き物が生息している |
| 3. 日本の原風景・田園景観が感じられる | 4. 農業や食を担っている |
| 5. 歴史や文化を感じる | 6. ゆっくり過ごせる |
| 7. 市民の憩いの場である | 8. 特にない |
| 9. その他 () | |

Ⅲ 市の現行の取り組みについて

問7 市では、見沼田圃基本計画を策定し、見沼たんぼの保全や活用に向けた取り組みを行っています。この計画を知っていますか。(1つに○)

- | |
|---------------------|
| 1. 内容をよく知っている |
| 2. 名前は知っているが内容は知らない |
| 3. 名前も内容も知らない |

問8 見沼たんぼで実施している事業や、これまでに実施した事業を知っていますか。

事業名	知っている・ 参加した事業に○
1. ゼロカーボンシティの実現等に向けた取組 (見沼産モリンガの栽培、調査、意見交換会・グリーンインフラフォーラムの開催、交流事業など)	
2. 桜回廊の活用・見沼たんぼの魅力発信 (ライトアップイベント、地域住民や企業との連携した保全活動、情報発信、みぬま秋フェス in さぎ山、桜回廊サポーター制度の運用など)	
3. 生物多様性・水環境の保全 (動植物の研究、発表・意見交換、情報発信、芝川の水質改善など)	
4. 拠点となる公園や施設の整備 (さいたま市農業交流公園の開設、さいたまセントラルパーク整備事業、調節地整備、河川改修工事など)	
5. 交通環境の改善 (見沼代用水管理用通路の安全な歩行空間の確保、シェアサイクルの運用など)	
6. 不法投棄対策の推進(看板・カメラの設置、パトロールの実施など)	
7. 農地の保全(担い手確保、遊休農地解消、援農ボランティアなど)	
8. さいたまブランドの推進(地場産農作物のPR、加工食品の開発など)	
9. 歴史的・自然的資源の保全・活用 (見沼通船堀や鈴木家住宅などの保全計画の作成など)	

Ⅳ 見沼たんぼの役割・将来像について

問9 今後、見沼たんぼは、市にとってどのような役割を担うことが望ましいと思いますか。
(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1. 貴重な自然環境を守る場所 | 2. 農地や田園景観を維持する場所 |
| 3. 生き物が暮らせる環境を守る場所 | 4. 水辺や緑地を活かし、暑さや気候変動を緩和する場所 |
| 5. 雨水を一時的に貯めるなど、水害対策に貢献する場所 | |
| 6. 歴史や文化を伝える場所 | 7. 市民が憩い交流する場所 |
| 8. 農業や食を学ぶ場所 | 9. 地域の農産物と出会える場所 |
| 10. 観光・地域活性化につながる場所 | 11. 子どもの学習・体験の場所 |
| 12. その他() | |

V 取り組みの方向性について

問 10 見沼たんぼを利活用していくうえで、市の取り組みの方向性としてあなたの考えに近いものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 静かな田園風景を維持してほしい
2. 自然環境を生かし、暑さ対策や防災に役立つ場所として保全してほしい
3. 市民がレクリエーションや農業を楽しめる場として充実させてほしい
4. 市民が自然や環境、動植物について学べる場として充実させてほしい
5. 土地や生業の成り立ちや歴史・文化を学べる場として活用してほしい
6. 広域から来訪者を呼べる魅力的なスポットとして活用してほしい
7. その他 ()

問 11 以下の分野について、今後特に力を入れるべき取組は何だと思いませんか。
(重要だと思うものそれぞれ3つまで○)

【土地利用】

1. 農地・緑地などの土地利用の維持・誘導
2. 荒廃地・耕作放棄地の発生防止・環境管理
3. 防災施設の整備・機能強化
4. 歩行空間の整備や交通規制の検討
5. ゴミの不法投棄対策の強化

【自然環境】

1. 斜面林・樹林地の保全
2. 見沼代用水などの水辺環境の保全・回復
3. 公園・緑地等のネットワークの形成
4. 田園環境保全の総合的な計画・方針の策定
5. 生きものを育む自然と水辺のネットワークの形成
6. 動植物などの自然環境調査の実施

【農】

1. 耕作放棄地の解消など農地の保全
2. 農業の後継者・担い手に対する支援
3. 地産地消の推進
4. 市民農園・農業体験・援農ボランティア等の推進
5. 農業に関する啓発活動の推進
6. 食育・学習機会の充実

【歴史・文化】

1. 見沼通船堀など歴史・文化資源の保全
2. 来訪者の憩いの場としての資源の活用
3. 農村文化の保護・継承
4. 歴史案内・情報発信
5. 文化イベント等の開催

【観光・交流】

1. 拠点となる公園・緑地等の整備
2. 利活用の拠点の整備
3. 歩行者・自転車ネットワークの形成
4. PR・情報発信・案内の充実
5. 地域・企業との連携

【教育・市民活動】

1. 環境学習・自然体験の場としての活用
2. 農業体験・食育の場としての活用
3. 市民活動団体の支援、市民参加
4. 市民農園・観光農園等の充実
5. 学校・地域との連携

問 12 見沼たんぼが持つ「グリーンインフラ」の機能について知っていましたか。
(1つに○)

1. よく知っている
2. 聞いたことはある
3. 知らなかった

グリーンインフラとは

- ・自然の多様な機能を活用し、将来にわたり持続可能で魅力あるまちや地域をつくるものです。
- ・公園などの場所の整備だけでなく、人々の暮らしや社会を良い状態に保つ「ウェルビーイング」に貢献することにつながります。
- ・人と自然の関わりからつくりだされ、戦略的な計画、持続的な維持管理、幅広い主体の参画などを通じて、より大きな効果が期待されます。



問 13 見沼たんぼにおいてグリーンインフラにどのような効果を期待しますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 自然豊かな都市・生活空間の形成
2. 豪雨時の雨水貯留など防災・減災機能
3. ヒートアイランド現象の緩和、暑熱対策
4. 動植物の生息環境、生物多様性の確保
5. 魅力的な公共空間、レクリエーションや観光の場の提供
6. 温室効果ガスの吸収・削減
7. 資源の循環型社会の形成

問 14 今後、見沼たんぼをより快適に利活用するために、整備が必要だと思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------------|------------|----------------|
| 1. トイレ・休憩所 | 2. 案内板・サイン | 3. 環境学習・農業体験施設 |
| 4. 古民家等を活用した休憩・学習施設 | | 5. 農産物直売所 |
| 6. 飲食店 | 7. 物販店 | 8. 歩行者・自転車専用道 |
| 9. 駐車場・駐輪場 | 10. 夜間照明 | 11. 何もいない |
| 12. その他 (| |) |

VI 市民参加・協働について

問 15 協働、魅力向上のための取り組みで参加してみたいものはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| 1. 農業体験・援農・市民農園 | 2. 草刈りや外来生物の駆除、清掃などの環境保全 |
| 3. 桜回廊サポーター活動 | 4. 生物多様性の調査や保全活動 |
| 5. イベントの企画・運営 | 6. 伝統行事など農村文化の保護・伝承活動 |
| 7. 歴史・文化学習・伝承活動 | 8. 参加したいものはない |
| 9. その他 (|) |

問 16 見沼たんぼに関する情報やイベント告知などをどこで収集していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 1. 市のホームページ | 2. 市報、広報 |
| 3. 市の公式 SNS (LINE・X・Instagram など) | 4. その他の SNS |
| 5. 見沼たんぼのホームページ・パンフレット | 6. その他のホームページ・インターネット |
| 7. テレビ・新聞・ラジオ | 8. 家族・友人・知人からの口コミ |
| 9. 情報を収集していない | 10. その他 (|
| |) |

1. 市のホームページ	2. 市報、広報
3. 市の公式 SNS（LINE・X・Instagram など）	4. その他の SNS
5. 見沼たんぼのホームページ・パンフレット	6. その他のホームページ・インターネット
7. テレビ・新聞・ラジオ	8. 家族・友人・知人からの口コミ
9. 情報を収集していない	10. その他（ ）

1. 市などの事業・取組内容の紹介	2. 自然環境の特性、開花などの情報
3. 歴史や文化の解説	4. 農産物・農業・直売所の情報
5. イベント開催・参加募集	6. 整備計画や将来像
7. 保全や活用のための活動への参加方法	8. その他（ ）

[illegible]

7